

スマートグラスを用いた SaaS 型遠隔作業支援サービスの販売開始 IoT ソリューションのラインナップを拡充

株式会社インフォメーション・ディベロップメント(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 船越 真樹以下、当社)は、2018年3月1日より SaaS 型遠隔作業支援サービスの販売を開始します。

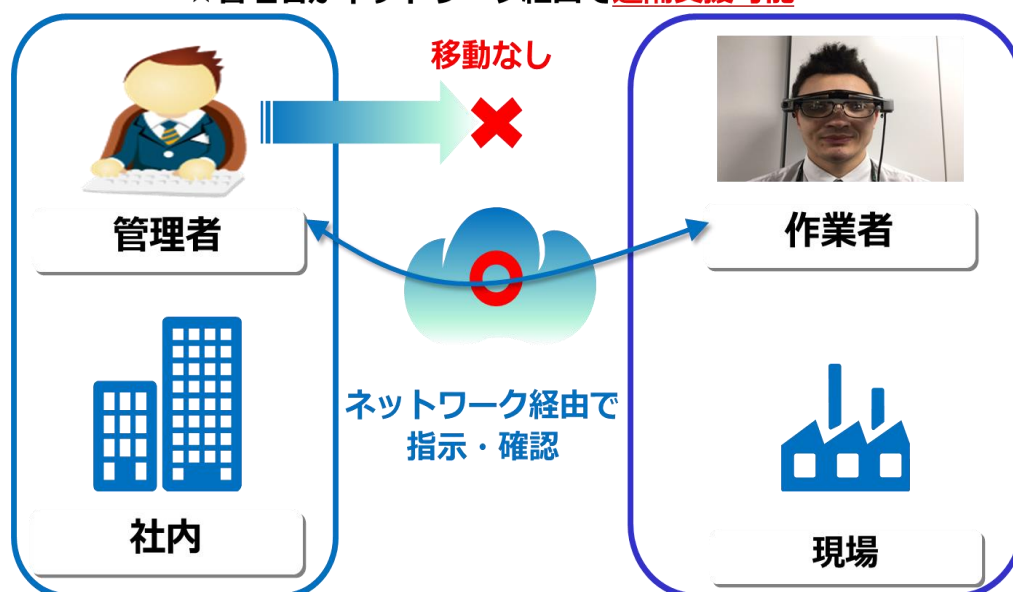
本サービスは AWS(アマゾン・ウェブ・サービス)上に構築しており、セイコーエプソン株式会社製のスマートグラスを用いて使用します。

■ソリューションの概要

企業では生産性の向上をテーマに据えた「働き方改革」が大きな経営課題となっています。そのようななか、生産性向上ツールとしてウェアラブルデバイスが脚光を浴びつつあります。当社は長年の主力事業であるシステム運営管理の経験をもとに、スマートグラスで利用する遠隔作業支援サービスをクラウド上に構築しました。

本サービスを利用すると、スマートグラスを装着した現場作業員に対して、遠隔地にいる管理者が視界を共有しながら、指示や確認などを行うことが可能になります。現場作業員はハンズフリーで作業を行えることに加え、作業中の視点移動が大幅に減るため、タブレットやスマートフォンを利用するよりも作業効率が格段に高まります。本サービスは、システム運用・保守、機器・設備の点検、保険の査定、倉庫業務などでの幅広い利用をイメージしています。

★管理者がネットワーク経由で遠隔支援可能



■本サービスの特長

- ① 遠隔支援により業務効率化を実現
- ② QRコード利用による現場作業者の接続容易性
- ③ 暗号化通信とワンタイムパスワードによる多要素認証で、高いセキュリティを実現
- ④ ユーザやデバイス、各種ログなどの管理機能により監査への対応が可能

■適用を想定している業務

- ① システム運用・保守
- ② 機械・設備の点検
- ③ 保険の査定
- ④ 倉庫業務
- ⑤ 建設現場
- ⑥ 医療や介護現場

その他、さまざまな業務へ適用が可能です。

■サービス課金形態

標準価格 30,000 円～（ユーザライセンス / 月額）

※ 別途スマートグラス本体、ワンタイムパスワードトークン、モバイルルータなどが必要

■インフォメーション・ディベロプメントについて

当社は金融、公共、航空など幅広い業種のお客さまへ、創業以来約50年にわたり、システム運営管理やシステム開発を中心としたITサービスを提供しています。

また、約20年間蓄積してきたサイバーセキュリティのノウハウと、長年の運営管理や開発における経験を組み合わせ、お客さまの課題を解決してきました。当社は今後も引き続き、お客さまのIT環境の向上に貢献します。

【商品・サービスに関するお問い合わせ先】

担 当 部 署:サイバー・セキュリティ・ソリューション部

電 話 番 号:03-3262-9171

メールアドレス: security@idnet.co.jp

U R L: <https://www.idnet.co.jp>

以上